

期 間 入 札 の 公 告

令和 7 年 7 月 28 日

静岡地方裁判所沼津支部民事部

裁判所書記官 片 山 裕 嗣

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7 年 8 月 27 日 午前 8 時 30 分から 令和 7 年 9 月 3 日 午後 5 時 00 分まで
開札期日	日 時 令和 7 年 9 月 10 日 午前 10 時 00 分 場 所 静岡地方裁判所沼津支部売却場
売却決定 期日	日 時 令和 7 年 10 月 1 日 午前 10 時 00 分 場 所 静岡地方裁判所沼津支部民事部
特別売却 実施期間	令和 7 年 9 月 11 日 午後 1 時 00 分から 令和 7 年 9 月 12 日 午後 3 時 00 分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。 ただし、特別売却については、現金又は(1)による。
買受申出の資格の 制限(民事執行規則 33 条)	☆印を付した物件は農地であるため、権限を有する行政庁が交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを本日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。 特別売却の買受申出先は、当庁執行官。申出価額は買受可能価額以上の金額で、先着順(電話・郵送申出不可。同時の場合は高額の方、同額は別途基準で)。	

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和7年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	740, 000 592, 000	一括	148, 000	41, 221	13, 190
1	580, 000				
2	160, 000				

物 件 目 録

1 所 在 沼津市下香貫字猪沼
地 番 1093番1
地 目 宅地
地 積 231.64平方メートル

共有者 A 持分4分の1

2 所 在 沼津市下香貫字猪沼 1093番地
家屋 番号 1093番
種 類 居宅
構 造 木造瓦・亜鉛メッキ鋼板葺2階建
床 面 積 1階 72.64平方メートル
2階 28.87平方メートル

(現況)

種 類 居宅 作業場
床 面 積 1階 約112平方メートル
2階 約44平方メートル

共有者 A 持分4分の1

物 件 明 細 書

令和 7年 6月19日

静岡地方裁判所沼津支部民事部

裁判所書記官 片山裕嗣

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件共有者Aが占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

【物件番号1】

本件土地の形状並びに本件土地と隣地との位置関係及び境界が不明確である。

【物件番号1, 2】

本件土地及び建物は共有持分についての売却であり、買受人は、当該物件を当然に使用収益できるとは限らない。

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります。）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」を御覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

1 所 在 沼津市下香貫字猪沼
地 番 1093 番 1
地 目 宅地
地 積 231.64 平方メートル

共有者 A 持分 4 分の 1

2 所 在 沼津市下香貫字猪沼 1093 番地
家屋 番号 1093 番
種 類 居宅
構 造 木造瓦・亜鉛メッキ鋼板葺 2 階建
床 面 積 1 階 72.64 平方メートル
2 階 28.87 平方メートル

(現況)

種 類 居宅 作業場
床 面 積 1 階 約 112 平方メートル
2 階 約 44 平方メートル

共有者 A 持分 4 分の 1

令和7年(ヌ)第11号
令和7年5月2日受理
令和7年6月10日提出

現況調査報告書

静岡地方裁判所沼津支部

執行官 秋 鹿 健 司 (印)

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- 1 所 在 沼津市下香貫字猪沼
地 番 1093番1
地 目 宅地
地 積 231.64平方メートル
共有者 A 持分4分の1
- 2 所 在 沼津市下香貫字猪沼 1093番地
家屋 番号 1093番
種 類 居宅
構 造 木造瓦・亜鉛メッキ鋼板葺2階建
床 面 積 1階 72.64平方メートル
2階 28.87平方メートル
共有者 A 持分4分の1

不動産の表示	「物件目録」のとおり	
住居表示	(住居表示未実施)	
土地	物件1	
現況地目	☒ 宅地(物件1) ☐ (物件) ☐ (物件)	
形状	☐ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面(各階平面図)のとおり ☒ 建物配置図のとおり	
占有者及び占有状況	☒ 土地共有者ら ☐ その他の者 上記の者らが本土地上に下記建物を所有し、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり	
下記以外の建物(目的外建物)	☒ ない ☐ ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)	
その他の事項	「その他の事項」のとおり	
建物	物件2	
種類、構造及び床面積の概略	☐ 公簿上の記載とほぼ同一である ☒ 公簿上の記載と次の点異なる(☒ 主たる建物 ☐ 附属建物) ☒ 種類: 居宅・作業場 ☐ 構造: ☒ 床面積: 1階 約112平方メートル 2階 約44平方メートル	
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある 種類: 構造: 床面積:	
占有者及び占有状況	☒ 建物共有者A ☐ その他の者 上記の者が本建物を 居宅 として占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり	
上記以外の敷地(目的外土地)	☒ ない ☐ ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)	
その他の事項	「その他の事項」のとおり	
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある 地方裁判所 支部 平成 年()第 号 保管開始日 平成 年 月 日	
土地建物の位置関係	☐ 建物図面(各階平面図)のとおり ☒ 建物配置図のとおり	

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

その他の事項

土地について

- 1 本件土地は、南側で市管理の公道（赤道）に接道している。
- 2 本件土地は、全体的に公図等の図面と形状が異なる。
- 3 本件土地と南側に接道する公道との間に公図上存在する目的外土地（複数）について、その所在及び形状等が不明である。
- 4 本件土地と隣接地との境界が、全体的に判然としない。
- 5 本件土地の西側に、簡易物置が存在する。

建物について

- 1 本件建物 1 階リビングの窓枠から、雨漏りがある。
- 2 本件建物内で、猫を 2 匹飼っている。

以上

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

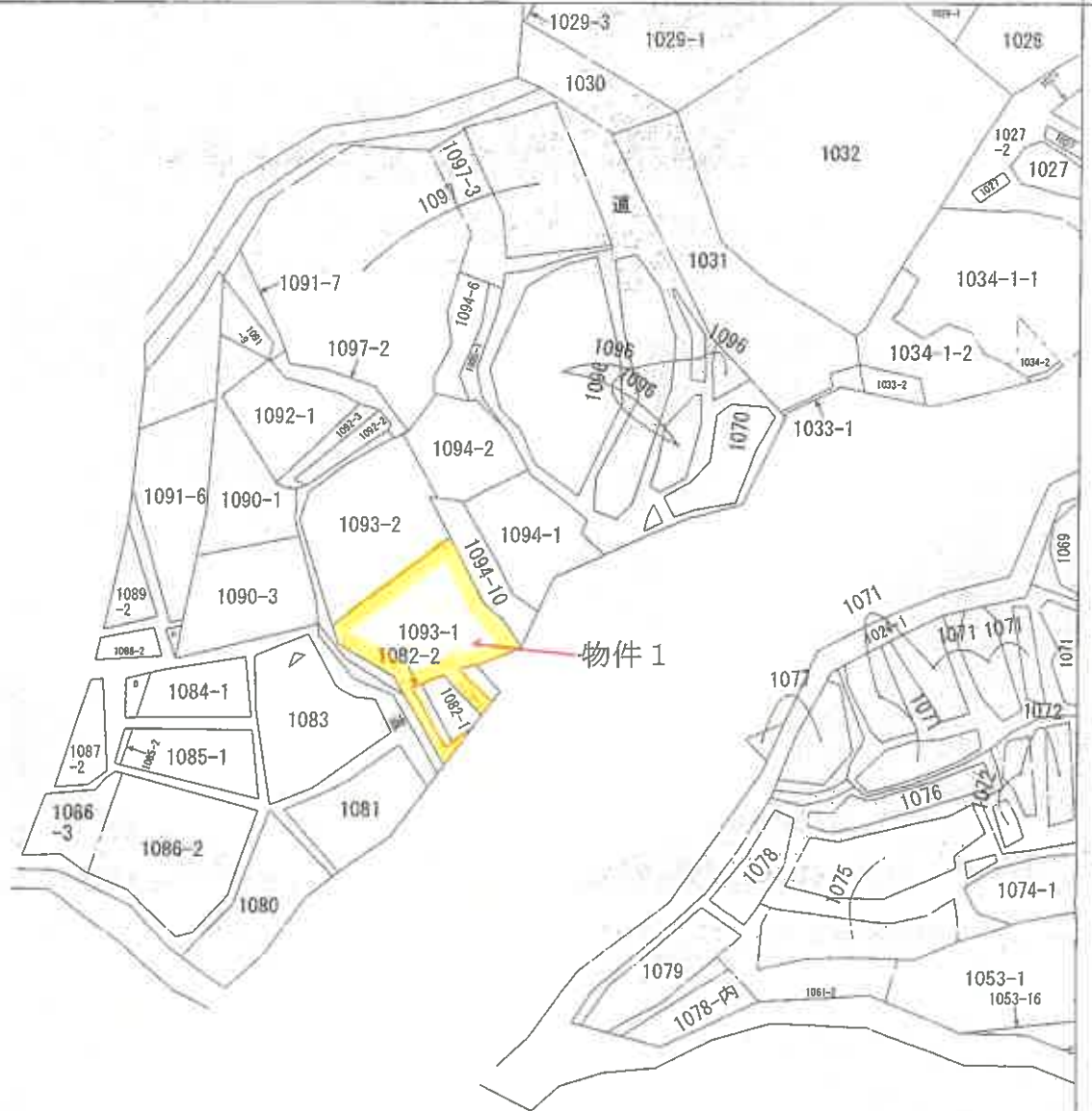
関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ A (本件共有者)	1 本件建物には、私、妻及び子供3人の5人で平成23年頃から暮らしています。 2 本件建物の1階リビングの窓枠から雨漏りがあります。リビングの西側の増築部分とのつなぎ目から雨が入ってきていると思います。それ以外に、建物が損傷したり不具合がある所はありません。 3 本件建物は、亡くなった私の父親が平成17年頃に、増築、耐震補強及び内装工事をしました。1階西側の作業所も父親が増築しましたが、時期についてはわかりません。 4 本件土地の南側の道路との間に、官地と農地が各1筆あることは知っていますが、それ以外の土地については存在すら知りませんでした。 5 隣接地との境界について、争い等はありませんが、過去に、本件建物の北東側が隣接する土地にはみ出しているのではないかと言われたことがあります。 6 本件土地の西側に簡易物置がありますが、亡くなった私の父親が設置した物になります。 7 本件建物内で、3、4年前から猫を2匹飼っています。 8 本件土地内に、私と妻が使用する車が常時停まっています。 以上

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
7年5月2日 (金) : - :	当庁執行官室	沼津市役所に対し、間取図交付申請 (郵送・返信用封筒(切手220円貼付)添付)
7年5月7日 (水) 11:01 - 11:19	静岡地方法務局 沼津支局	隣接地等全部事項証明書等交付申請・受領
7年5月8日 (木) 14:05 - 14:25	物件所在地	全戸不在 1 物件特定・写真撮影 2 本件共有者Aに対する現況調査期日通知書投函
7年5月13日 (火) 15:54 - 15:57	沼津市役所	接面道路調査
7年6月4日 (水) 9:50 - 11:35	物件所在地	本件共有者Aと面談 1 占有等確認・間取調査・写真撮影 2 評価人同行
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
(特記事項) ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。 ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 を立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。 ☐ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。 ☐		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

И 1053-17 А 1090-4
 П 1084-2



地番区域見出

下番貨

A

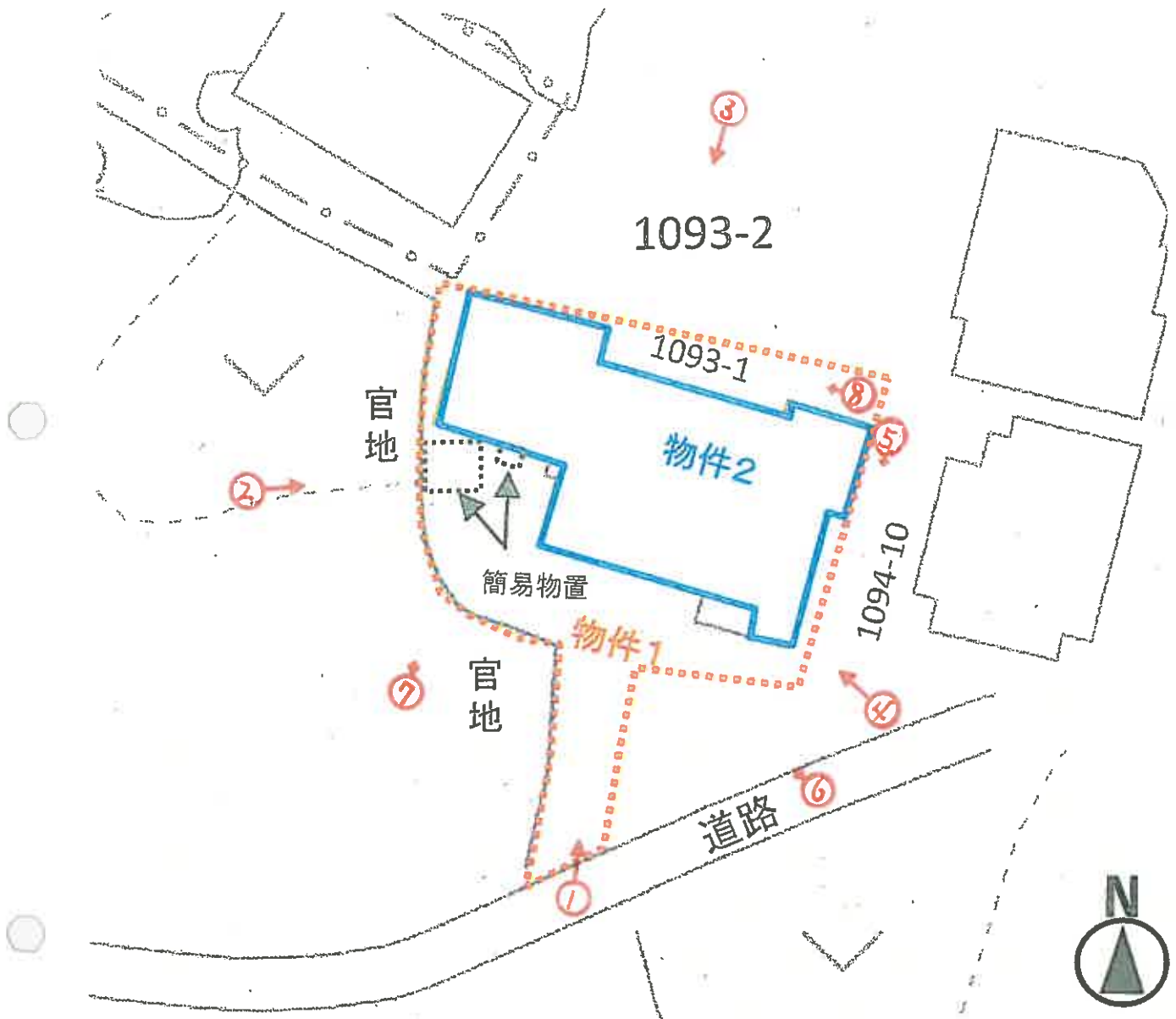
下番貨

A

請 求 部 分	所 在 沼津市下香貫字猪沼				地 番 1093番1	
出 力 縮	1/600	精 度 区 分		座 標 系 又 は 記 号	分 類 地図に準ずる図面	種 類 旧土地台帳附属地図
作 成 年 月 日				備 付 年 月 日 (原図)		補 記 事 項

(1/1)

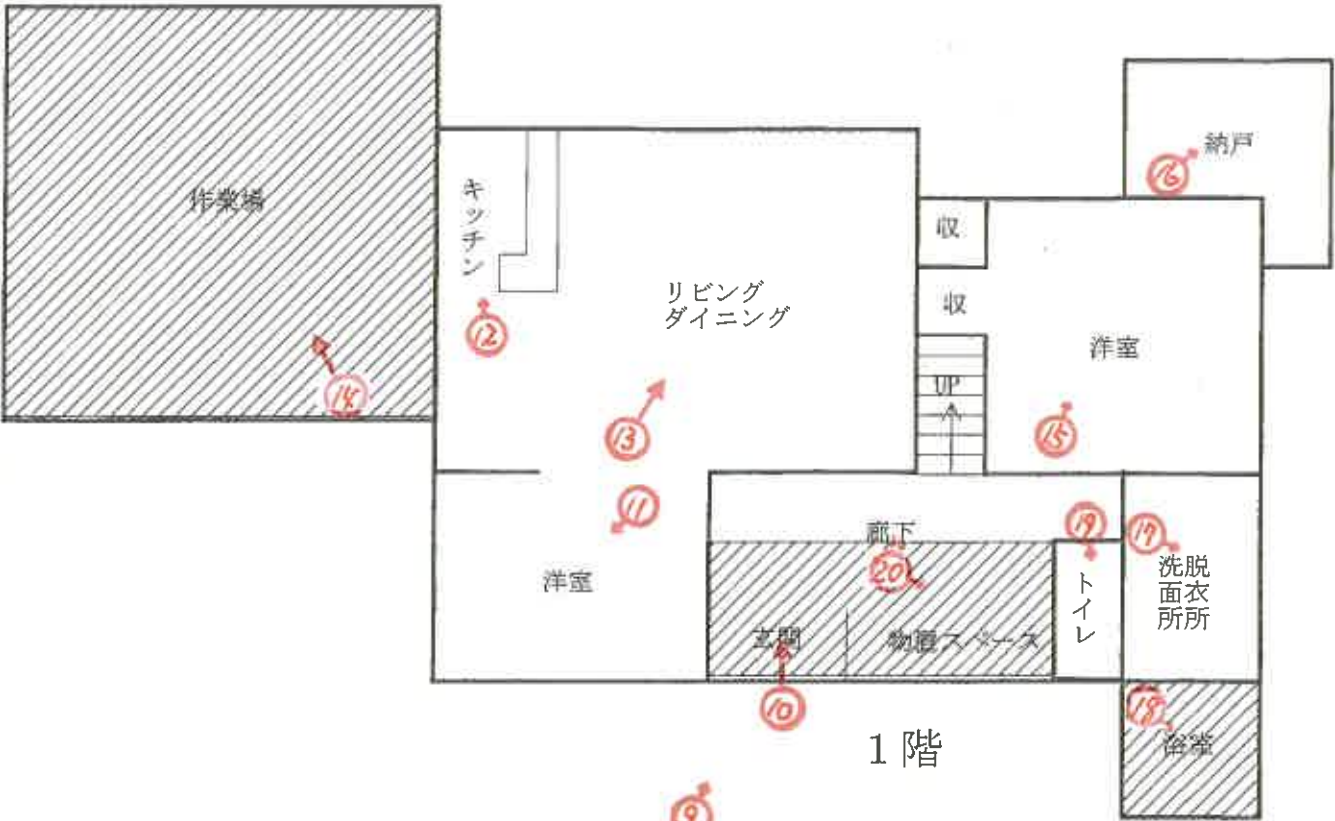
建物配置図



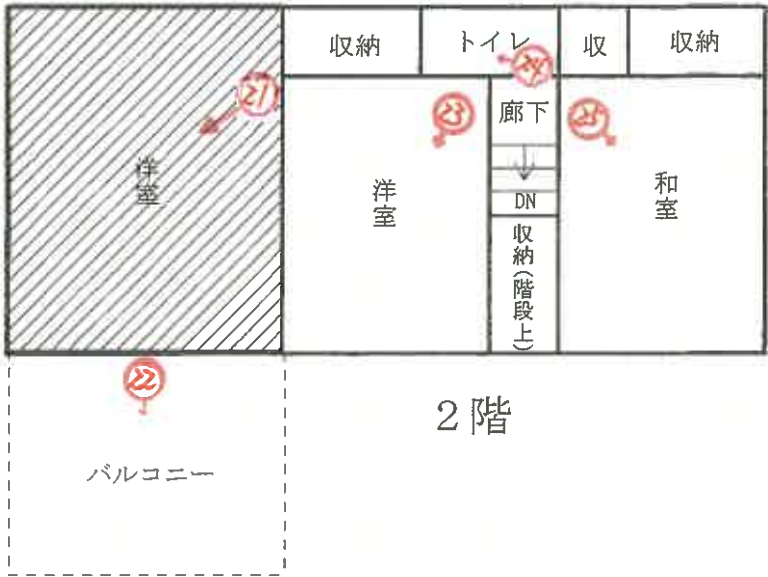
※公図、建物図面等を基に現地調査を踏まえて作成した概略図であり、現況と相違する可能性がある。

♂写真撮影方向

間取図
物件 2



※網掛け箇所は未登記増築部分



♂写真撮影方向

写真 1



簡易物置

写真 2



簡易物置

(9 枚目)

写真 3



写真 4



簡易物置

写真5



写真6 簡易物置



写真 7

簡易物置



写真 8



写真 9



写真 1 0



写真 1 1



写真 1 2



(1 4 枚目)

写真 1 3



写真 1 4



写真 1 5



写真 1 6



写真17



写真18



写真 1 9



写真 2 0



写真 2 1



写真 2 2



写真 2 3



写真 2 4



写真 2 5



(2 1 枚目)

令和 7 年（ 又 ） 第 1 1 号
令和 7 年 6 月 4 日現地調査
令和 7 年 6 月 1 0 日 評 価

静岡地方裁判所沼津支部 御 中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

海野 克明 印

物 件 目 録

- 1 所 在 沼津市下香貫字猪沼
地 番 1 0 9 3 番 1
地 目 宅地
地 積 2 3 1 . 6 4 平方メートル
共有者 A 持分 4 分の 1
- 2 所 在 沼津市下香貫字猪沼 1 0 9 3 番地
家屋 番号 1 0 9 3 番
種 類 居宅
構 造 木造瓦・亜鉛メッキ鋼板葺 2 階建
床 面 積 1 階 7 2 . 6 4 平方メートル
2 階 2 8 . 8 7 平方メートル
共有者 A 持分 4 分の 1

第1 評価額

一 括 価 格	
金 740,000 円	
内 訳 価 格	
物件 1 (土地)	金 580,000 円
物件 2 (建物)	金 160,000 円

- 1 一括価格は、物件1、2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の土地の内訳価格は物件2の建物のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。

したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。
- 5 上記評価額は引受債務相当額を控除する前の価格である。

第3 目的物件

番号	登 記	現 況
1	物件目録記載のとおり	
2	物件目録記載のとおり	・ 種 類：居宅、作業場 ・ 床面積：1階 約 1 1 2 m² 2階 約 4 4 m² (未登記増築部分約 5 6 m²)
特 記 事 項		
・ 物件1の土地の上に物件2の建物が存すると思料される。 但し、物件1の土地について現況の形状は公図上の記載と相違しており、現地において隣接地との境界が判然としないため、物件2の建物の正確な位置の確定は困難であり、また、登記地積は現況地積と相違する可能性がある。 隣接地との境界、現況の地積、物件2の建物の正確な位置等の確定にあたっては、別途専門家の調査を要すると思料する。 ・ 本件は土地及び建物の共有持分（いずれも4分の1）が対象である。		

※ 現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ。

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位 置 ・ 交 通	J R 東海道本線「沼津」駅の南東方 直線距離約3.2km (別添「位置図」参照)	
付 近 の 状 況	一般住宅が点在して見られる、県道背後の住宅地域	
主な公法上の 規 制 等 (道路の幅員等 の個別的な規制 を考慮しない一 般的な規制)	都市計画区分 用 途 地 域 建 ぺ い 率 容 積 率 防 火 規 制 その他の規制	市街化区域 第2種住居地域 60% (風致地区により40%) 200% — 第2種風致地区、土砂災害警戒区域 (一部)
画 地 の 状 況	地 積 形 状 間 口 ・ 奥 行 地 勢 接 道 状 況 そ の 他	231.64m ² (登記地積) 不整形 測定不能 概ね平坦 南側で道路とほぼ等高に接面すると見られる中 間画地 隣接地等との境界が判然とせず、画地条件につ いての正確な把握が困難
接 面 道 路 の 状 況	南側幅員約2.5m程度の舗装道路 (建築基準法上の道路)	
土 地 の 利 用 状 況	現況利用…物件2の建物の敷地 目的外建物の有無…無	
供 給 処 理 施 設	上 水 道 あり ガス配管 なし 下 水 道 なし (注) 供給処理施設における「あり」とは、対象物件の前面道路に該当施設の本管 (以下、施設管という) が通っており、通常で敷地内への引き込みが出来る状 態にあることをいう。「なし」とは、対象物件を含めた周辺に施設管が配置されておら ず、敷地内に引き込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは、前面道路に施設管は 配置されていないにもかかわらず供給処理を利用している場合や、役場での確認事項 に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。	

特 記 事 項	・ 本件土地について、公図上の形状は現況と相違している。現地において隣接地との境界が判然とせず、その正確な形状、範囲等の確定が困難であり、現況地積は登記数量と相違する可能性がある。物件1の土地の正確な地積、隣接地との境界、土地上に存する建物（物件2）の正確な位置等の確定にあたっては別途専門家による調査を要すると思料する。 ・ 現在の公図上では2箇所では南側の公道と接するが、旧公図や建物図面等の資料では当該公道との間に官地が介在しており、現在の公図に示された形状に至った経緯が不明である。 なお、現況は1箇所では当該公道と接しているが、本来の正確な形状が不明であり、建築基準法上の接道義務を満たしていない可能性も排除出来ない。 ・ 南側公道は建築基準法42条2項道路であり、原則、原道中心線から2mまでの部分についてセットバックを要する。 ・ 本件土地の西側に存する無地番の官地（現況は水路）は国有地と見られる。詳細は財務省東海財務局静岡財務事務所沼津出張所にて確認されたい。 ・ 本件土地の南側（前面公道との間）付近に存する目的外土地（無地番の官地（国有地）及び複数の民地）についてはその正確な位置、形状等が不明である。 ・ 本件土地の南西方に（急）傾斜地を控え、本件土地の一部については以下の土砂災害警戒区域の指定がある。 ○現 象 名：急傾斜地の崩壊 ○箇 所 番 号：103-S-0121 ○区 域 名：林ノ下B ○告 示 番 号：第705号 ○告示年月日：平成30年10月23日 ・ 沼津市の公共上水道本管は北西方県道（下土狩徳倉沼津港線）の地中に埋設されている。本件土地へは当該本管から分岐した私設管により、市道40329号線及び赤道、更に東側隣接民地（1094番10）を経由して引き込まれていると見られる。 なお、当該私設管は周辺近接3者の共有になっていると見られるものであるが、その敷設時期が古く、建物の建替え等にあたっては設備の更新が必要とのことである。当該私設管は延長距離が長いこと更新にあたっては相応の金銭的負担の発生が不可避と思料される。詳細は沼津市水道部にて確認されたい。
---------	---

- ・ 本件土地の東側带状地（1094番10）は近接宅地の路地状敷地であり、建築基準法上の道路ではない。
- ・ 本件土地内西側に簡易物置が存する。
- ・ 本件土地を含む周辺地域は第2種風致地区に指定されており、建築物等の新築その他一定の行為について市長の許可を要する。また、建ぺい率（40％）のほか、建物の高さ、前面道路や隣地からの後退、色彩等の制限がある。詳細は沼津市担当課等に確認されたい。
- ・ その他事項に関しては、執行官の現況調査報告書を参照されたい。

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	主である建物
建築時期及び 経済的残存耐用 年数	建 築 年 月 日：昭和46年4月5日（登記） 経 過 年 数：約54年程度 経済的残存耐用年数：乏しい
仕 様	構 造：木造2階建 屋 根：瓦・亜鉛メッキ鋼板葺 外 壁：吹付等 内 壁：クロス等 天 井：クロス、ボード、板張等 床：フローリング、カーペット、畳、Pタイル等 設 備：電気、衛生、給排水等 その他：特になし
床面積（現況）	1階：約112㎡（未登記増築部分約40㎡） 2階：約 44㎡（未登記増築部分約16㎡） 計：約156㎡
現 況 用 途 等	現況用途：居宅、作業場 間 取 り：後添間取図参照
品 等	普通
保 守 管 理 の 状態	普通
建 物 の 利 用 状況	建物共有者A（及びその家族ら）が居宅として利用・占有している。 ※ 詳細については執行官の現況調査報告書を確認されたい。
特 記 事 項	- 平成17年頃に増築、耐震補強、内装工事（リフォーム）等をしている。 - 本件土地（物件1）の登記地積を前提とした場合、本件建物（物件2）の建築面積は本件土地に指定された建ぺい率を超過していると見られる。 - 建物内（主として1階）でネコ2匹を飼育している。 1階リビングと作業場との間の窓枠付近で雨漏りが見られるとのこと。

第5 評価額算出の過程

適切な複合不動産の取引事例が収集されず、また、対象物件が居宅等とその敷地で収益物件ではないため、比準価格と収益価格は求めず、積算価格より評価額を求めるものとする。

1 基礎となる価格

① 物件1（土地）

物件1の更地価格を算出し、これに建付減価を行って建付地価格を求めた。

物件 番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個 別 格 差 イ	地 積 (㎡) ウ	建付減価 エ	共 有 持 分 オ	建 付 地 価 格 (円) ア×イ×ウ×エ×オ=カ
1	49,000	0.70	231.64	0.90	1/4	1,790,000

ア 標準画地価格

地価調査基準地 沼津一4

公示価格等 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格
 $67,000\text{円}/\text{㎡} \times 98.8/100 \times 100/104 \times 100/130 \div 49,000\text{円}/\text{㎡}$

◇時 点 修 正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である

◇標準化補正：方位

◇地 域 格 差：公示地等は街路条件、環境条件、接近条件等に優る

イ 個 別 格 差：道路接面状況、画地条件等

ウ 地 積：登記数量による

エ 建 付 減 価：建物と敷地の状態等を考慮した

オ 共有持分：登記のとおり

② 物件2（建物）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて建物の価格を求めた。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床面積 (㎡) イ	現価率 ウ	共 有 持 分 エ	建物の価格 (円) ア×イ×ウ×エ=オ
2	170,000	156	0.04	1/4	270,000

ウ 現 価 率：経過年数、維持管理の状況、建物用途等を考慮して4%程度と判定した。

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格（円） ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 （円） ア×イ＝ウ
1	1,790,000	0.1	場所的利益	180,000

イ 土地利用権等割合：物件2の物件1に係る土地利用権等を場所的利益と判定し、その割合を10%と査定した。

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる価格 （円） （1①カ、1②オ） ア	土地利用権等価格の 控除及び加算 （円） （2①ウ）イ	占有減価 修正 ウ	市場性 修正 エ	競売市場 修正 オ	評価額 （円） （ア±イ）×ウ ×エ×オ
1	1,790,000	－ 180,000		0.6	0.6	580,000
2	270,000	＋ 180,000	－	0.6	0.6	160,000
一 括 価 格（合 計）						740,000

ウ 占有減価修正：－

エ 市場性修正：この種の不動産の市場性等を考慮するとともに、目的物件の個別的要因等を充分考慮したが、本件は土地建物に係る所有権共有持分が対象であること、現地において隣接地との境界が判然とせず、その正確な形状（範囲）が不明確である（建替不可の可能性も排除出来ない）こと、水道設備の敷設時期が古く、更新にあたっては相応の費用負担が見込まれること、南西方背後に傾斜地を控え、災害の危険性がある（本件土地の一部は土砂災害警戒区域の指定がある）こと、登記地積を前提とすると建物（建築面積）は建ぺい率を超過していること等の理由により、市場性が劣ると判断されるので所要の修正を行った。

オ 競売市場修正：第2 評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

1 地価調査基準地価格（沼津－4）

所 在：沼津市下香貫字木ノ宮802番26

価 格：67,000円/㎡

価 格 時 点：令和6年7月1日

地 積：204㎡

供給処理施設：水道、ガス、下水

接 面 街 路：南側4m市道

用途指定等：第1種低層住居専用地域（50%、80%）

地域の概要：中規模一般住宅、アパート等が混在する住宅地域

第7 附属資料

1 位 置 図

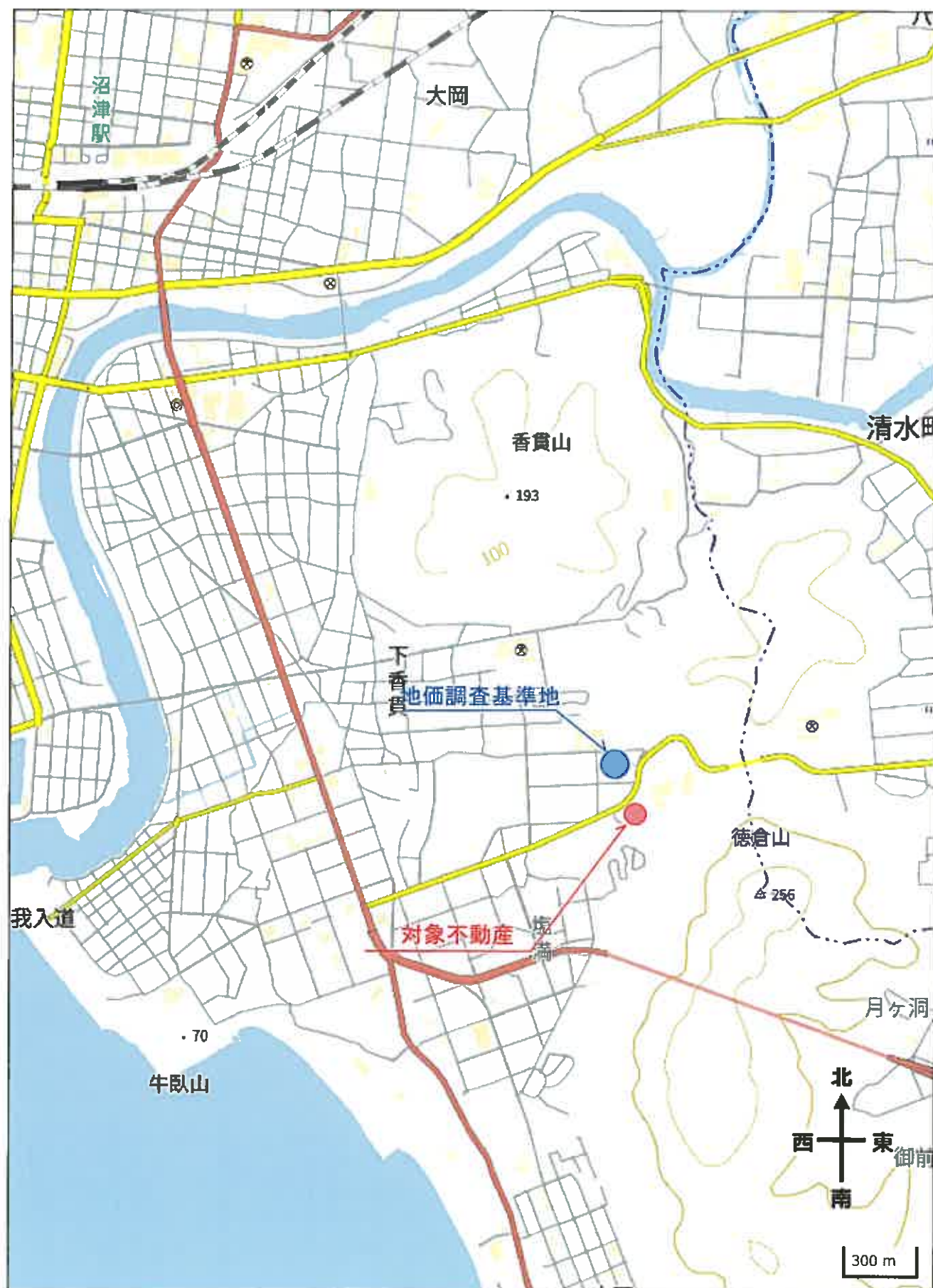
2 公 図 写

3 建 物 配 置 図

4 間 取 図

以 上

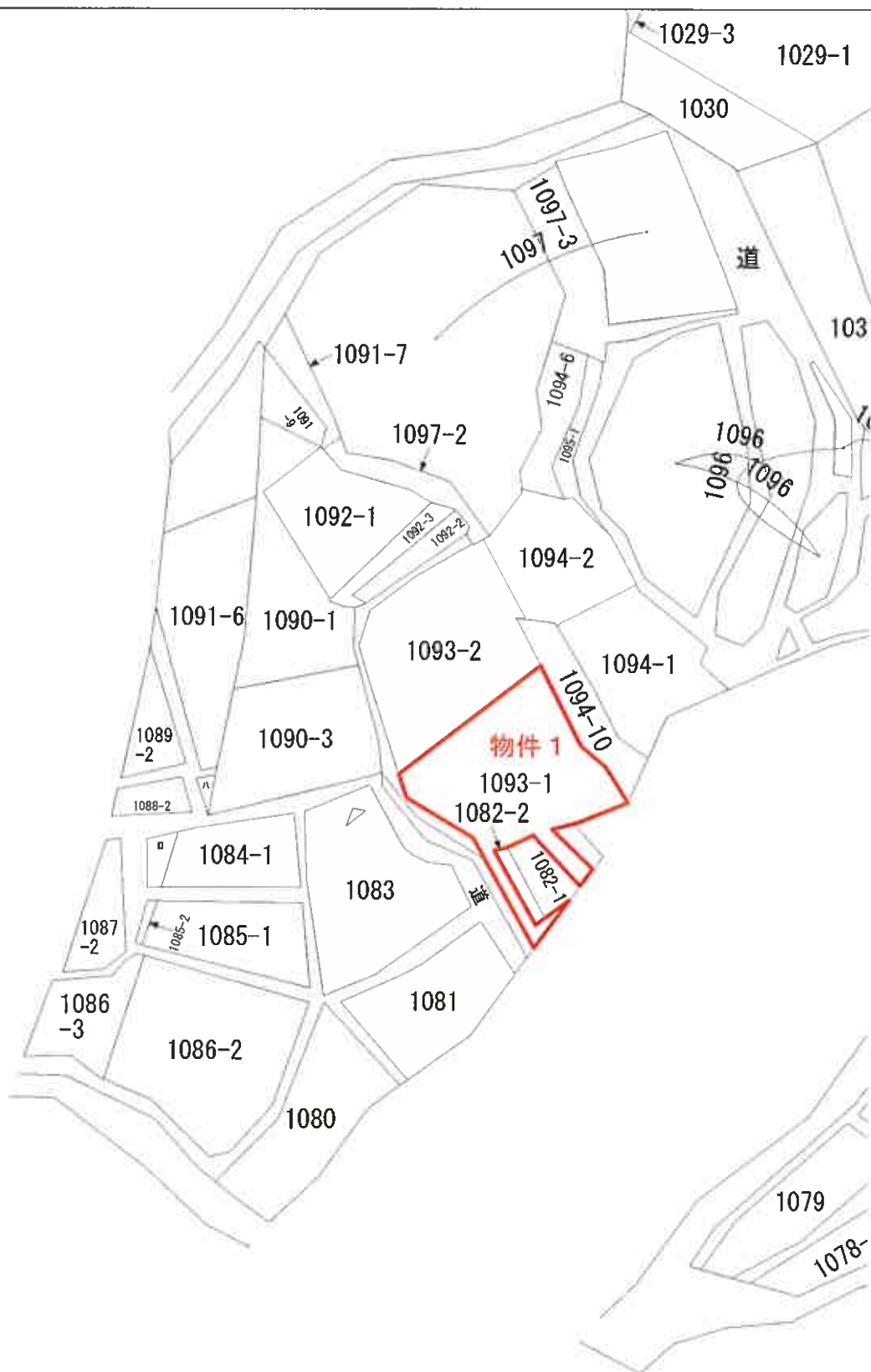
位置図



出典：国土地理院ウェブサイト「地理院地図」（加工して作成）

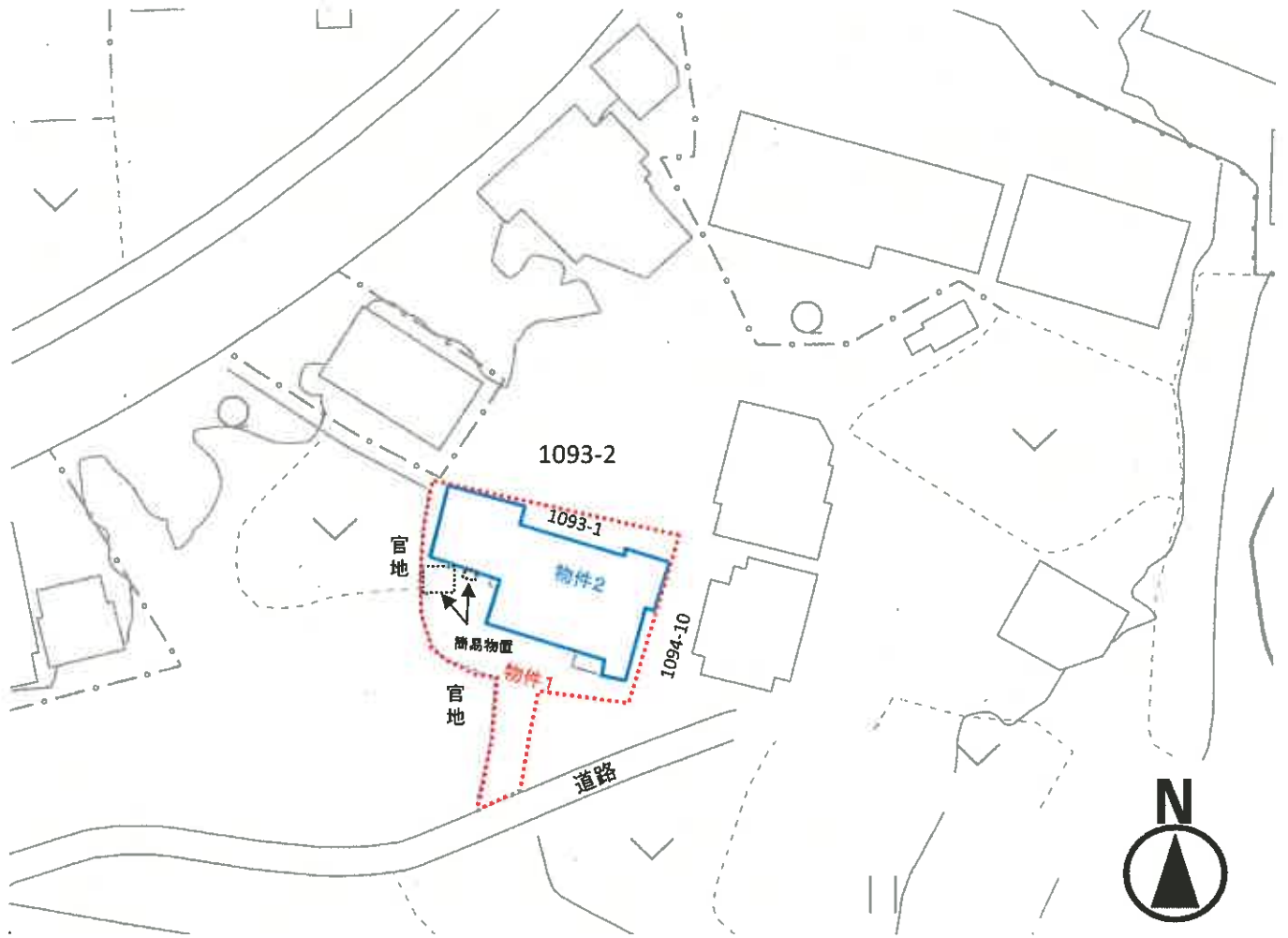
公図写

イ 1053-17
ロ 1084-2 ハ 1090-4



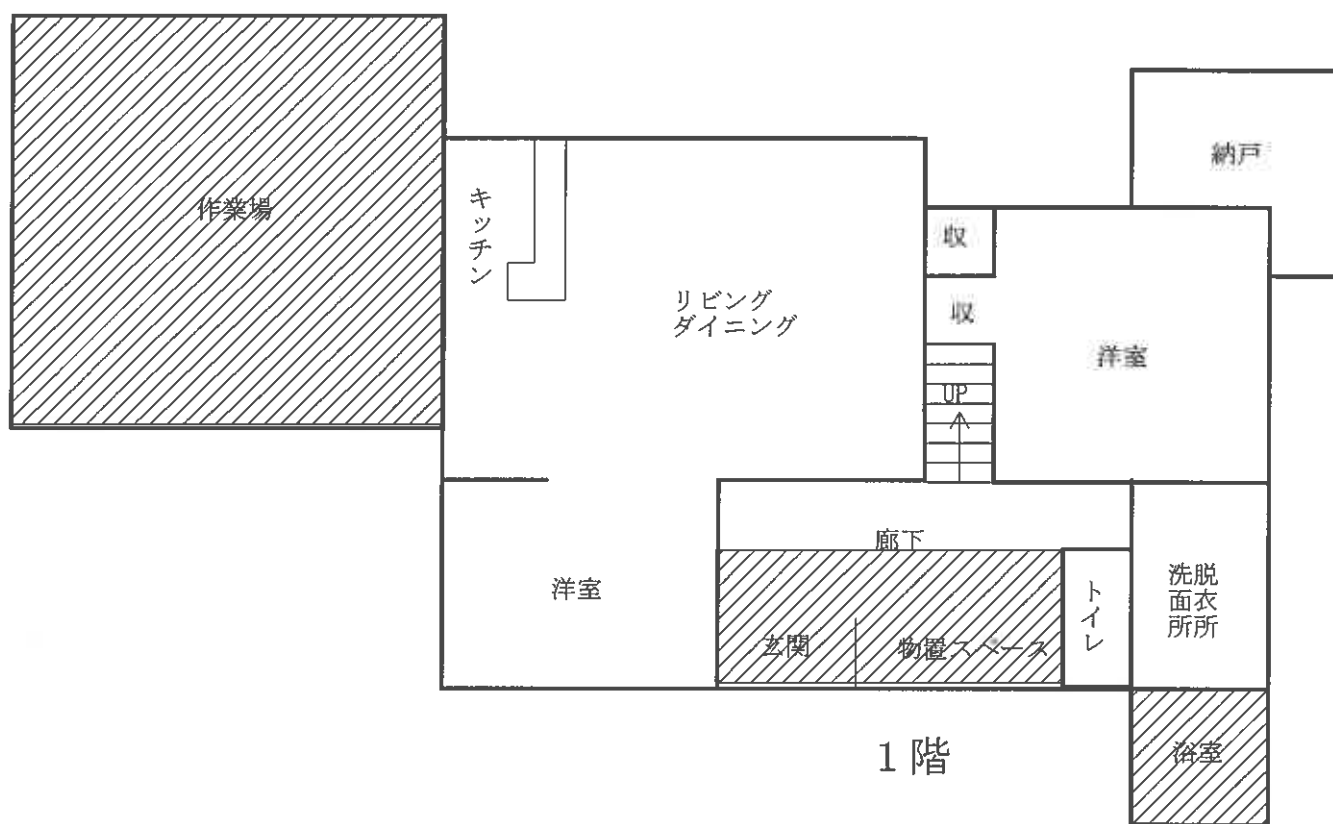
【縮尺】 1 : 600

建物配置図



※公図、建物図面等を基に現地調査を踏まえて作成した概略図であり、現況と相違する可能性がある。

間取図 物件 2



※網掛け箇所は未登記増築部分

